

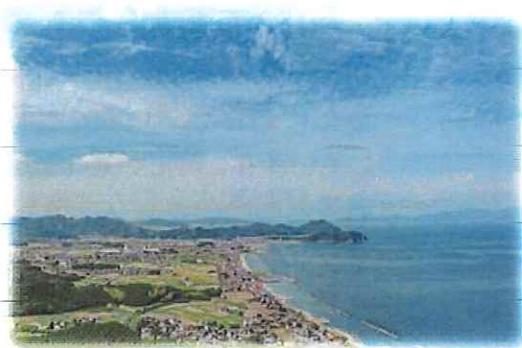
☆東かがわ市ジュニア・リーダーズクラブ☆

1. 東かがわ市とは...。

東かがわ市は、平成15年4月1日に引田町・白鳥町・大内町の3町が合併して、誕生しました。

香川県の東の端に位置し、隣は徳島県鳴門市と接しています。現在の人口は約3万人で、面積は約153km²です。

ハマチ養殖発祥の地であり、その他、国内シェアの約90%を占める手袋の生産をはじめ、高級砂糖・和三盆の生産など、伝統と文化を今なお受け継ぐ、海と山に囲まれた自然環境の豊かな市です。



2. 東かがわ市ジュニア・リーダーズクラブの特徴

東かがわ市ジュニア・リーダーズクラブ、略して「東かがわ市JLC」。我々東かがわ市JLCは、東かがわ市が誕生した平成15年に発足しました。現在の会員数は、中学生9名、高校生3名、シニア・リーダー2名、世話人3名の総勢17名です。

私たちは、子ども会活動や地域行事への参加・協力を通じて、地元団体や地域の活性化を図るとともに、クラブ会員自らの能力や人間性の向上を目的に、自分たちが生まれ育ったこの愛すべき地域のリーダーとして活躍すべく、日々活動しています。



東かがわ市JLCは、「出会いの中に生まれる新たな友情を大切にしよう」をモットーに、クラブ内でも年齢や学年にかかわらずお互いにニックネームで呼び合うなど、和気あいあいとした雰囲気が特徴で、毎回とても楽しく活動しています。



3. 我がクラブの特徴ある取組み

我らが東かがわ市JLCで恒例となっている行事をご紹介いたします。

(1) 定例会

東かがわ市JLCでは、各種派遣活動のほかに年間5回程度の定例会を行っています。定例会ではKYTなどの研修を受けるとともに毎回様々な体験学習をしています。特に、第1回目の定例会では夏に開かれる子ども会のキャンプ教室への派遣に向けて、ティキヤンプを行うのが恒例となっています。



ティキヤンプでは、テントの設営から始まり、飯ごう炊飯などの野外調理やキャンプファイヤーの研修を受けます。クラブ会員たちはここでの経験を活かして、子ども会のキャンプ教室本番では、小学生の子どもたちに火起こしや飯ごうを使つたお米の炊き方をレクチャーしたり、キャンプファイヤーやレクリエーションの指導をするなど、リーダーとしての役割を大いに発揮しています。



(2) とらまる人形劇カーニバルへの出店

東かがわ市JLCは、数年前から「とらまる人形劇カーニバル」へミニゲームコーナーの出店も行っています。

とらまる人形劇カーニバルは、東かがわ市内にある「とらまるペットランド」が毎年秋に3日間にわたって開催しているイベントで、とらまる公園全域を会場として、全国から招いた人形劇のプロ劇団や県内・市内のアマチュア劇団による公演が行われ、バザーやワークショップなどのお店もたくさん並びます。



輪投げ、コインピッヂ、
水中コイン落とし等の
ミニゲーム！



昨年の東かがわ市JLCのブースには、出店した2日間の合計で、500人近いお客様が遊びに来てくれました。

ブースの出店にあたっては、受付係や景品の受渡し係など、自分たちで役割分担を工夫しながら実施しました。また、各ゲームのルール説明に際しても、小さなお子さんにも伝わりやすい言葉を選んで使うようにするなど、様々な人の触れ合いを通じて自分たちの成長を感じました。

もちろん、ブースに遊びに来ていただいたお客様には、パネルやチラシを使って、東かがわ市JLCの活動であることをアピールすることも忘れておりません。

実際に、たまたま遊びに来てくれていたクラブ会員の友人を勧誘したところ、みごと新規加入につながつたということもありました。

(3) 英語クラブ・クリスマス会

12月には、市の英語クラブが主催するクリスマス会にて、小学生を対象にクリスマスの飾りつけ用クラフト工作的指導にあたります。



まずは、事前に自分たちだけで実際にクリスマスのクラフトを試作してみて、小学生に教える際の説明の仕方を考えたり、道具を使う際に注意すべき点や作製時のコツなどをみんなで話し合いました。

クリスマス会本番では大勢の子どもたちに囲まれて緊張しながらも、自分たちが楽しむことも忘れていません。自分たちが率先して楽しむ様子を見せることで、周りの子どもたちにも楽しんでもらえることがわかりました。そして、楽しんでいる子どもたちを見てさらに自分たちが楽しくなるという好循環！東かがわ市JLCのメンバーになって本当に良かった☆





しかし、小さな子ども相手とはいえ、直接コミュニケーションをとることはなかなか難しいものです。こうした貴重な経験を積むことにより、事前準備の大切さや他人と接することの難しさ楽しさを実感するとともに、これらの経験を糧に地域のリーダーとして一歩ずつでも着実に近づいていると感じました。

4. 今後の課題と活動

(1) クラブ会員の減少



近年の課題はやはりクラブ会員の減少です。

市内全体が人口減少の傾向にあり、それに伴って子どもの数も減少しています。我々東かがわ市JLCも数年前にはジュニアが0名という、危機的な状況に陥ったこともありました。

(2) JLC活動体験会

こうした状況を受けて、私たちは新たな仲間を増やすべく、JLC活動体験会として、3月に春のティキャンプを実施するようになりました。中学校入学を控えた小学6年生がメインターゲットですが、小学4年生から中学1年生までの幅広い層を対象に開催しています。新年度の会員募集の直前にJLCの活動を疑似体験することで、みんなに興味を持ってもらい、将来の新規会員を獲得するのが狙いです。

新しい友達ができるたりして、とても楽しかったのでまた来たい！

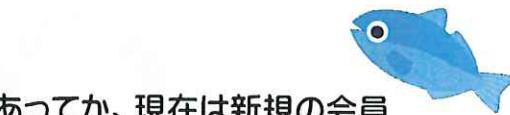


特に、キャンドル作りやピザ作りが楽しかった！

(3) 最後に

活動体験会の効果もあってか、現在は新規の会員も少しづつ増えています。私たちにとって厳しい状況はこれからも続くでしょう。しかし、我々東かがわ市JLCは、先輩会員から受け継いだ伝統と精神を大切にし、後輩たちにもこの技術やノウハウを継承していくたらと思っています。

これからも私たちの



カラフルなキャンドルができました☆

愛する東かがわ市を元気にするために、活躍の場を徐々に広げながら、みんなと助け合い、楽しみながら活動を続けていきたいと思います。

